



【様式例】

政務活動報告書

|           |   |
|-----------|---|
| 活動事項      | <p>県議会自由民主党 県外調査<br/>                 (1. 公共施設適正化計画について 2. Ruby City MATSUE について 3. 原子力発電所稼働計画について)</p>   |
| 活動年月日     | 平成30年4月16日～17日  |
| 場所        | 1. 松江市役所 2. 松江オープンソースラボ(松江市) 3. 中国電力島根原子力発電所  |
| 活動の相手方    | 1. 松江市職員 2. 施設運営者、松江市職員 3. 中国電力社員。  |
| 目的・内容・結果等 | <p><b>【目的】</b><br/>                 会派として、1. 目的や利用状況が重複する公共施設の有効活用と集約化、2. 独自開発したコンピュータプログラミング言語を活用した地域活性化策、3. 稼働可能な状態の原子力発電所について、認識を深め今後の県政運営への提言等につなげる。</p> <p><b>【内容】</b><br/>                 1. 市町村合併による公共施設の重複に対し、公共施設適正化計画について、松江市職員から計画の策定に至った経緯や実施状況について概要を聴取し、意見交換を行った。<br/>                 2. 独自のコンピュータプログラミング言語である Ruby を活用した地域活性化と地域住民への普及について現況と今後の展開を聴取し、意見交換を行った。<br/>                 3. すでに稼働可能な状態にある原子力発電所の現状を中国電力社員から聴取するとともに現場を視察し、意見交換を行った。</p> <p><b>【結果（成果）等】</b><br/>                 1. 公共施設の重複は、市町村合併を行った自治体だけではなく、本県にも該当する施設が散見される。今回の調査を参考に各施設が有効活用されるように提言していきたい。<br/>                 2. ただ単にプログラミング言語を普及させるだけでなく、広く国外へも情報発信し、地域活性化とインバウンドの効果を得ている。これもひとつの地域資源であり、本県にも未だ活用されていない資源があるのではないかと考察された。<br/>                 3. 原子力発電施設を視察し、安全性は十分確保されているのではないかと考えられるが、稼働のためにはこれまで以上に地元住民の理解を得なければならないのではないかとと思われる。</p> |
| 関連領収書番号   | 323   |

【様式例】

政務活動報告書

|               |  |
|---------------|--|
| 活動事項          | 1 愛媛県八幡浜市における養殖漁業の取り組みの調査<br>2 八幡浜漁港における市場高度衛生化の取り組み及び海産物直売場運営の調査  |
| 活動年月日         | 1 平成30年5月14日(月)<br>2 平成30年5月15日(火)   |
| 場 所           | 1 愛媛県八幡浜市(愛媛県認定漁業士:松本嘉晃氏養殖場)<br>2 愛媛県八幡浜市八幡浜漁港、どーや市場)  |
| 活動の相手方        | 1 愛媛県認定漁業士:松本嘉晃氏<br>2 八幡浜市水産港湾課 浜本課長補佐、久保係長  |
| 目的・内容<br>・結果等 | <p>1 【目的】</p> <p>現在、日本の漁業を取り巻く環境は、資源量の減少や地球温暖化の影響を受けた回遊性魚種の不漁など大変厳しい状況である。そのため、全国的に栽培漁業、いわゆる養殖漁業が盛んに試みられているが、本県においても栽培漁業センターでの各種魚種の養殖試験や、美保湾での銀ザケ養殖、岩美町でのサバの陸上養殖などに鋭意取り組んでいる。</p> <p>今回、八幡浜で多種の魚種を養殖している漁業者を調査することにより、より実践的な養殖漁業導入の可能性を調査することを目的とする。</p> <p>【内容】</p> <p>漁業者は、Uターンの2代目であり、父親の養殖業を継いでいる。</p> <p>漁業を成長産業ととらえており、次世代への継承も希望している。</p> <p>養殖魚種は、多様であり、マサバ、シマアジ、マダイ、マハタ、など約10種類をそれぞれの生け簀で飼育管理し、出荷額、出荷時期などの分散を図ることによりリスクヘッジしている。</p> <p>従事者は、家族、従業員2名、飼育時期によるバイト2、3名で、年間販売額2億円。</p> <p>【結果(成果)等】</p> <p>今回視察した八幡浜は、瀬戸内海の西端にあり、豊後水道に面している。</p> <p>この地勢により、湾内にあり、岸壁から約100メートルの沖合という至近距離にも拘わらず養殖場の水深は、40メートルあり養殖に適した海面となっている。</p> <p>本県には、このような養殖に適した海面はほとんど存在しておらず、やはり、今研究している陸上養殖などに注力していくのも、漁業者の収入増につながるのではないかと思われた。</p> <p>この調査における結果を今後の本県水産振興施策への提言に生かしていきたい。</p> |

2. 八幡浜漁港における市場高度衛生化の取り組み及び海産物直売場運営の調査

【目的】

愛媛県八幡浜港の卸売市場において、水産物流通機能高度化対策として、衛生管理に配慮した荷さばき施設を整備することにより高品質な水産物の安定供給を図るなどの先進的取組を実施している。このことについて内容聴取、意見交換を行い、その結果を本県が現在整備中の境港水産物卸売市場の高度衛生管理型施設整備への提言等につなげる。

また、漁港に隣接して整備されている海産物直売場の運営等について視察し、本県で取り組まれている海産物直売の振興への提言につなげる。

【内容】

漁港内卸売市場の荷さばき施設の高度衛生化対策について浜本八幡浜市水産港湾課長補佐などから高度衛生化事業等の実施状況及びその成果について概要を聴取するとともに施設を視察した。

その後、隣接するまた、海産物直売施設どーや市場を視察調査した。

【結果（成果）等】

八幡浜港では、高度衛生管理型施設整備の先進地として知られているが、高度衛生化は施設整備だけで成し遂げられるものではないと思われた。

市場で従事する仲買人などの衛生管理が徹底されておらず、市場内外の遮断が全くなされていないため、高度衛生管理とは言えない状態であった。

本県においては、境港が高度衛生管理型施設整備を行っており、八幡浜港での現状は、本県にとっても反面教師としての参考事例と考えられた。

今回の調査結果を本県水産業製の発展のために、今後の議会質問等に反映させていきたい。

関連領収書番号

501、507、508、509、510

政務活動報告書

|           |   |
|-----------|---|
| 活動事項      | 大阪駅周辺における百貨店の活性化策、関西圏における県産品の販路拡大策及び県東部圏域情報発信拠点「麒麟のまち」についての調査   |
| 活動年月日     | 平成30年8月29日(水)<br>平成30年8月30日(木)  |
| 場所        | 鳥取県関西本部、関西情報発信拠点「麒麟のまち」   |
| 活動の相手方    | 中原鳥取県関西本部本部長、中原鳥取市大阪事務所長ほか  |
| 目的・内容・結果等 | <p><b>【目的】</b><br/>           近年活況を呈している大阪駅周辺に立地している百貨店の動向を調査し、鳥取駅前にある百貨店の再生について参考とするため。<br/>           また、関西圏における本県産の農水産物等の販売状況と今後の販路拡大方針、取組みと今後の見通しを調査・確認し、今後の県施策への提言に役立てるため。</p> <p><b>【内容】</b><br/>           大阪駅周辺の立地する百貨店の現状を調査するとともに、県内産の農水産物等の販路拡大状況やブランド化の現状と課題、取り組み状況と今後の見通しについて、鳥取県関西本部長ほかから聴取するとともに鳥取市が設置している関西情報発信拠点「麒麟のまち」を現地調査し、今後の取組みについて意見交換を行った。</p> <p><b>【結果(成果)等】</b><br/>           近年大規模な再開発が完成しつつある大阪駅周辺の百貨店を中心とした商業施設の活況状況を関西本部長から聞き取るとともに、直接現地調査した結果、ターゲットの絞り方、店舗構成の在り方などの取り組みの考え方について、鳥取駅前周辺の活性化策への参考とすべきと考えた。<br/>           また、県産農水産物等の販路拡大策についての現状と課題を実態に即して聴取でき、農業及び水産関係者への支援の参考になるとともに、県政へ提言を行う上でも参考になった。</p> |
| 関連領収書番号   | 813   |

【様式例】

政務活動報告書

|               |  |
|---------------|--|
| 活動事項          | 神戸大学経済経営研究所・社会システムイノベーションセンター公開シンポジウム<br>「幸せの計り方」への参加  |
| 活動年月日         | 平成30年9月12日（水）  |
| 場 所           | 神戸大学出光佐三記念六甲台講堂  |
| 活動の相手方        | 西村和雄神戸大学特命教授、橋本健志神戸大学教授、<br>広田茂内閣府政策統括官付参事官、朝山くみ（フリーアナウンサー）、<br>ロギー恵理子神戸大学助手   |
| 目的・内容<br>・結果等 | <p>【目的】<br/>経済・社会政策の究極の目標が国民の幸福であると考えられるが、幸福は主観的な価値観であり、数値化が困難な幸福について各界の識者の見解を聴講し、鳥取県民が幸福感を持てるような県政へ貢献する。</p> <p>【内容】<br/>「幸福とは何か」西村特命教授、「精神医学における幸福度」橋本教授、「原子力発電所事故が幸福度に与えた影響」広田参事官の講演を聴講し、その後、「どうやって「幸せ」を計るべきか？」という演題での上記三名と朝山久美氏、ロギー恵理子氏によるフリーディスカッションを聴講した。</p> <p>【結果（成果）等】<br/>日本人の幸福度に影響すると考えられる所得、健康、学歴、人間関係など様々な要因について、その客観性と重要性を検討し、どのようにして幸福度を計測すべきかを講演者及びディスカッション参加者それぞれの立場から学際的な検討をされていたが、やはり、個々人の主観によって決定されるものであり、数値化は困難だが大多数の人が感じる幸福には共通する要因が非常に多いと実感した。このことを少しでも県政の場で生かせるようにしたいと考える。</p> |
| 関連領収書番号       | 809、909  |

# 幸せの 計り方

「世界幸福度ランキング」が国連によって毎年公表されていますが、日本は例年50位台と低迷を続けています。幸福は主観的なものであり、数値化することは難しいですが、経済・社会政策の究極的な目標が国民の幸福であるならば、幸福度が重要な指標であることに疑問の余地はありません。本シンポジウムでは、日本人の幸福度に影響すると考えられる様々な要因(所得、健康、学歴、人間関係等)について、その客観性と重要性を検討し、どのようにして幸福度を計測すべきかを学際的な観点から、一般参加者の視点も交えて議論します。皆様のご参加をお待ちしています。

参加費  
無料

定員  
先着500名

2018

9.12(水)

13:30 - 17:30

会場 神戸大学 出光佐三記念六甲台講堂  
(神戸市灘区六甲台町2-1)

## Program

司会進行/朝山 くみ (フリーアナウンサー)

13:30 - 14:00 開会挨拶 武田 廣 神戸大学長  
開会趣旨 上東 貴志 神戸大学計算社会科学センター長  
挨拶 山崎 幸治 神戸大学社会システムイノベーションセンター長

14:00 - 15:30 講演  
1. 「幸福とは何か」 西村 和雄 神戸大学社会システムイノベーションセンター・特命教授  
2. 「精神医学における幸福度」 橋本 健志 神戸大学大学院保健学研究科・教授 (リハビリテーション科学領域 脳機能・精神障害学分野)  
3. 「原子力発電所事故が幸福度に与えた影響」 広田 茂 内閣府政策統括官(経済財政分析担当) 付参事官(地域担当)  
休憩 15:30 - 15:45

15:45 - 17:00 どうやって「幸せ」を計るべきか? 司会/上東 貴志  
フリーディスカッション  
パネリスト: 講演者全員、朝山くみ、ロギー恵理子

朝山 くみ フリーアナウンサー

フリーアナウンサー。平成11年神戸大学経済学部卒業。名古屋の東海テレビに就職し、報道番組の司会やスポーツ中継のリポーターなど幅広く経歴。幸せの追求の結果、5年で退社。出身地の関西でフリーアナウンサーとして活動を開始。NHK大阪「ウィークエンド関西」のメインキャスターを4年間務めた。現在は、夫と6歳と2歳の娘と過ごす日々を、一番の幸せに感じている。

ロギー恵理子 神戸大学経済経営研究所 助手

神戸商船大学航海学科卒業。客船「飛鳥」(初代)の乗船勤務・郵船クルーズ(株)での陸上勤務を経て、12年前に出身地神戸に戻り、出産。子育てをしながら神戸大学海事科学研究科・海技大学校に事務職で勤務。平成28年より現職。家族は欧州人の夫と小6の娘。



西村 和雄

神戸大学社会システムイノベーションセンター特命教授。日本、カナダ、アメリカの大学で教えた後、2013年より神戸大学特命教授。日本経済学会会長を務め、現在、Econometric Society フェローおよび日本学士院会員である。専門は、複雑系経済学、教育経済学。



橋本 健志

兵庫県出身。精神科医。医学博士。神戸大学医学部附属病院にて精神科臨床に従事すると同時に、現在は、保健学研究科の教授として、精神医学・精神科リハビリテーションの講義を担当し、精神障がい者の回復・地域生活・就労支援などの研究に取り組んでいる。



広田 茂

1992年東京大学経済学部卒業後、経済企画庁(現内閣府)入庁。政策研究大学院大学助教授、内閣府国民経済計量部国民支出課長、同特命担当大臣(規制改革担当)秘書官、京都大学先端政策分析研究センター特定教授等を経て2017年より現職。米ラトガース大学修士。

17:00 - 17:20 フロアからの参加  
17:20 - 17:30 閉会挨拶 濱口 伸明 神戸大学経済経営研究所長

お申し込み方法

件名に「9/12シンポ」と明記の上、以下の窓口まで、①E-mail、②郵便葉書、③FAXのいずれかにて、氏名、所属、役職(なしでも結構です)、住所、電話番号をお寄せ下さい。お申し込みを受理させて頂いた方には、開催3日前までに受講証をお送りいたしますので、当日ご持参ください。

※ お申し込みの受付は受講証の発送をもって代えさせていただきます。

WEB申込みフォーム ▶ <https://www.rieb.kobe-u.ac.jp/php/sympo180912/>

お申し込み窓口

神戸大学経済経営研究所【幸せの計り方】担当  
〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町2-1  
E-mail [sympo@rieb.kobe-u.ac.jp](mailto:sympo@rieb.kobe-u.ac.jp) FAX 078-803-7059  
お電話でのお申し込み、お問い合わせはご遠慮ください。



最寄り駅から  
阪神御影駅・JR六甲道駅・阪急六甲駅から神戸市バス36系統「幾甲団地行き」または「幾甲2丁目止まり行き」乗車、「神大正門前」バス停下車  
タクシーにて約15分  
※ ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

【様式例】

政務活動報告書

|               |  |
|---------------|--|
| 活動事項          | 「蟹取県 世界一カニサマ蟹感謝祭 in Ebisu」への参加   |
| 活動年月日         | 平成30年11月24日（土）   |
| 場 所           | 東京都渋谷区恵比寿 恵比寿ガーデンプレイス  |
| 活動の相手方        | 東京都及び近隣県在住者等 約5,000人   |
| 目的・内容<br>・結果等 | <p><b>【目的】</b><br/>鳥取港での今年（平成30年）の初セリで1匹200万円の全国過去最高値をた受けた「特選とっとり松葉がに 五輝星」が「競りで落札された最も高額な蟹」として、ギネス世界記録に認定されたことを全国に発信するとともに、本県の特産物である「松葉がに」の認知度を今以上に向上させるため。</p> <p><b>【内容】</b><br/>東京はもちろんのこと全国の情報発信の中心地である東京都恵比寿ガーデンにおいて知事等とともに県議会農林水産常任副委員長として、以下の広報活動を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ステージイベント             <ol style="list-style-type: none"> <li>① ギネス世界記録認定式</li> <li>② 蟹にまつわるトーク（知事、はらぺこツインズ）</li> <li>③ 松葉がにと親がにの「かにの夫婦丼」の配布 など</li> </ol> </li> </ul> <p><b>【結果（成果）等】</b><br/>蟹取県を標榜している本県にとって、鳥取港（賀露港）で水揚げされた松葉ガニがギネス世界記録認定されたことを広く首都圏を中心として発信することにより、一層の認知度向上が図られ、本県水産業はもとより、本県への来県を促すなど観光面にとっても振興の一助となったと思われる。</p> |
| 関連領収書番号       | 1112   |



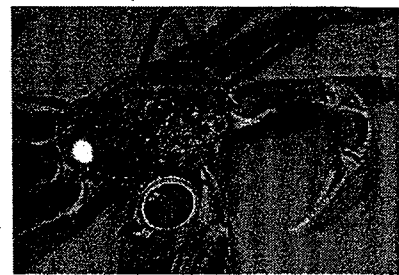
## 鳥取県産“世界一高価なカニ”ギネス世界記録認定 ～「蟹取県 世界一カニサマ蟹謝祭 (カニしゃさい)」で認定式～

カニの水揚げ量日本一を誇る“蟹取県”の鳥取県では、今年11月7日の初セリにおいて、松葉ガニ（雄のズワイガニ）の最高級ブランド「特選とっとり松葉がに 五輝星（いつきぼし）」に対し、1匹200万円という史上最高の落札値が付きしました。

この松葉がにが、「セリで落札された最も高額な蟹」として、ギネス世界記録に認定され、11月24日に恵比寿ガーデンプレイス（東京都渋谷区）でのカニづくしイベント「蟹取県 世界一カニサマ蟹謝祭 (カニしゃさい) in Ebisu」において認定式が行われ、鳥取県知事をはじめ関係者が今回のギネス記録認定を祝いました。

### 【ギネス世界記録“五輝星”松葉がに・登録概要】

- 記録名：セリで落札された最も高額な蟹
- 達成記録：1匹200万円
- 甲幅全長：146mm
- 重量：1.28kg
- 水揚げ船：第三生洋丸（だいさんせいようまる）
- 達成場所：鳥取県漁協 賀露支所
- 記録保持者：株式会社かねまさ・浜下商店（落札者）  
代表者：浜下哲爾（はましたてつじ）  
〒680-0908 鳥取県鳥取市賀露町西4-1803-2  
TEL 0857-28-2391/FAX 0857-28-6646 営業時間：8：30～16：30



200万円のセリ値でギネス世界記録に認定された“五輝星（いつきぼし）”

※ギネス世界記録に認定されたこの「五輝星」は、落札者であるかねまさ・浜下商店から鳥取県に寄贈され、現在「鳥取県立とっとり賀露かにっこ館（鳥取市賀露町西三丁目27-2）」にて、生体展示されています。

### 【ギネス世界記録認定を受けた平井伸治知事のコメント】

みごとにギネス世界記録に認定された。「せカニ記録」です。  
是非200万円のカニを皆さんに覚えていただいて、鳥取県に遊びに来ていただきたい。

### 【イベント実施概要】蟹取県 世界一カニサマ蟹謝祭 (カニしゃさい) in Ebisu

- 開催日時：2018年11月24日（土）10:30～16:00
- 開催場所：恵比寿ガーデンプレイス シャトー広場 東京都渋谷区恵比寿4-20
- イベント内容：
  - ・「セリで落札された最も高額な蟹」としてのギネス世界記録認定式が実施され、落札者のかねまさ・浜下商店のほか、知事や関係者などが認定を祝いました。
  - ・松葉がにを使ったスペシャル巨大弁当「マツバデラックス弁当」がお披露目され、人気 Youtuber 「はらぺこツインズ」による完食チャレンジが公開で実施され、みごとに完食に成功しました。
  - ・トークステージでは、知事やはらぺこツインズなどによるカニにまつわるトークで会場をにぎわせました。
  - ・松葉がにと親がに（雌のズワイガニ）を使った「松葉がにの夫婦丼」の試食が先着70名限りで実施され、その味覚に舌鼓を打ちました。
  - ・松葉がにのブラックペッパー炒め、ベニズワイガニの蟹汁、親がにの甲羅盛り等のメニュー販売、およびカニ加工品や鳥取の地酒等の物販がおこなわれ、多くのお客様が鳥取グルメを堪能しました。
- 出席者：鳥取県知事 平井伸治（ひらいしんじ）  
Youtuber はらぺこツインズ  
株式会社かねまさ・浜下商店 川中知齋（かわなかともただ）氏  
鳥取県漁業協同組合代表理事組合長 景山一夫（かげやまかずお）氏  
とっとり観光親善大使 市谷沙織（いちたにさおり）
- 主催：鳥取県

政務活動報告書

|               |  |
|---------------|--|
| 活動事項          | 1. とっとり経済交流セミナーin 関西への参加<br>2. 関西圏における県産品の販路拡大策についての調査   |
| 活動年月日         | 平成31年1月16日(水)～17日(木)   |
| 場 所           | 1. 帝国ホテル大阪<br>2. 関西情報発信拠点「麒麟のまち」   |
| 活動の相手方        | 1. 読売テレビ放送(株) 報道局兼制作局チーフプロデューサー 結城豊弘氏ほか<br>2. 中原厚鳥取市大阪事務所長ほか   |
| 目的・内容<br>・結果等 | <p>1. とっとり経済交流セミナーin 関西への参加(1月16日)</p> <p><b>【目的】</b><br/>情報の大きな発信者であるマスメディアの最前線で活躍している県内出身者(境港市出身)による、地域振興におけるマスメディアやSNSなどのパーソナルメディアの活用について、現場感覚での意見を聴取し、本県の地域振興策への提言に役立てるため。</p> <p><b>【内容】</b><br/>自治体における地域振興策の一方法としてマスメディアやインターネットなどを活用した情報発信について、大手マスメディアである読売テレビ放送(株)報道局兼制作局チーフプロデューサーの結城豊弘氏が自身の経験に基づく情報の発信事例やコンテンツの選択方法などを取材者の視点から講演をおこなった。</p> <p><b>【結果(成果)等】</b><br/>自治体はその魅力を自治体外の人々に伝えるため、様々な媒体を活用して情報を発信しているが、的確な情報発信を行わなければ効果が得られないことが認識された。<br/>今回の講演内容を県施策へ反映できるように執行部に対しても機会あるごとに提言していきたい。</p> <p>2. 関西圏における県産品の販路拡大策についての調査<br/>(1月17日)</p> <p><b>【目的】</b><br/>関西圏における本県産の農水産物等の販売状況と今後の販路拡大方針取組みを調査・確認し、今後の県施策への提言に役立てるため。</p> <p><b>【内容】</b><br/>県内産(特に県東部地域)の農水産物等の販路拡大状況やブランド化の現状と課題、取り組み状況と今後の見通しについて、鳥取市関西事務所長ほかから聴取するとともに鳥取市が設置している関西情報発信拠点「麒麟のまち」を現地調査し、今後の取組みについて意見交換を行った。</p> |

|         |   |
|---------|---|
|         | <p><b>【結果（成果）等】</b><br/>県産農水産物等の販路拡大策についての現状と課題を実態に即して聴取でき、農業及び水産関係者への支援の参考になるとともに、県政へ提言を行う上でも参考になった。</p> |
| 関連領収書番号 | 102、111、112   |

# 平成30年度「とっとり経済交流セミナーin関西」 次第

平成31年1月16日(水) 午後4時～7時  
帝国ホテル大阪 3階「孔雀東の間」「エンパイア」

## 1 セミナー [ 16:00～17:20 3階「孔雀東の間」 ]

(1) 開会

(2) あいさつ

鳥取県総務部関西本部長 中原美由紀

(3) 講演

読賣テレビ放送株式会社 報道局兼制作局 チーフプロデューサー <sup>ゆうきとよひろ</sup> 結城豊弘 氏  
「今問われる伝達力 ～メディア活用のススメ～」

(4) 鳥取県内関係機関の紹介

|                    |         |         |
|--------------------|---------|---------|
| ア (地独) 鳥取県産業技術センター | 理事長     | 福岡 悟 様  |
| イ (公財) 鳥取県産業振興機構   | 代表理事理事長 | 中山 孝一 様 |
| ウ 国立大学法人鳥取大学       | 理事・副学長  | 法橋 誠 様  |
| エ 公立大学法人公立鳥取環境大学   | 副理事長    | 西山 信一 様 |
| オ 鳥取県商工労働部         | 立地戦略課長  | 佐々木 徹 様 |

(5) 閉会

( 休憩 )

## 2 交流会 [ 17:30～19:00 3階「エンパイア」 ]

※セミナー及び交流会場の前室に、情報発信・展示コーナー（企業様・鳥取県・市町村）  
を設けております。あわせてお立ち寄り・ご活用ください。